

時計工組合設立報告

今や我西ハ輸入品日ハ影響ニ依リ悲觀派ノ說交々到ルト雖ニ經濟界  
 之動向ニ下リ見ルハ争ノハカク又ハ及初ノ結果ヲ為スハ勇氣ト成リテ  
 野シハ勇氣ノ結果ハ為ス労働者ニ悪影響多ク及又ハハ從來ノ使  
 ニ徴シテ見ルニ故ニ其々労働者ハ此ノ前ニ控(豈安全トテ解生  
 業死スルヲ得ニ又今ヤ労働者ノ團結運動ハ世界ノ思潮ナリ)各々  
 労働者ハ此ノ世界ノ思潮ニ基キ自派自働、自派ニナリボルト尙今  
 從者欠クテ完全な團結ヲ作リ經濟界ノ及初ノ事案ニ備ヒル共  
 見識ノ開發徳性ノ涵養ヲモテ置キ着意スル法ヲ以テ各々労働者  
 ノ位置ノ改善ヲ圖リ且互ニ視睦ヲ育トシテ相互救済ノ目的ヲ達ス  
 徴セントトク期ス之本組合ヲ設スルハ所望ナリ

綱領

時間協同會

39 43 100